

OP01084・01085・01086・01087・01088・01089

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

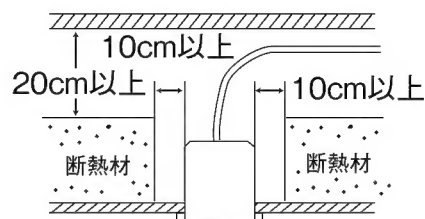
### 施工者様へのお願い

器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

## 安全に施工していただくために

### ⚠ 警 告

- この器具は一般屋内用天井埋込照明器具用フレームです。床や壁に取付けたり、下記の使用環境、条件では使用しないでください。**感電・火災・落下の原因**となります。
  - ・周囲温度が 35℃以上の所
  - ・屋外の水のかかる所や、風呂場など湿気の多い(湿度 85% 以上)所
  - ・振動・衝撃の激しいところや、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
  - ・粉塵の多い所
- 器具の施工は取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、**火災・感電・落下の原因**となります。
- 器具を改造しないでください。**火災・感電の原因**となります。
- 断熱材や防音材を器具にかぶせないでください。器具の過熱により、**火災の原因**となります。



### ⚠ 注 意

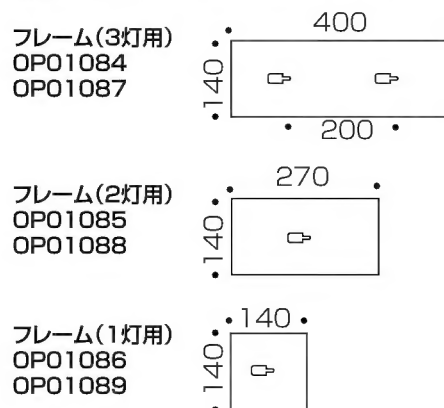
- 器具に表示された電源電圧の± 6% 以内で使用してください。**火災・感電の原因**となることがあります。
- 器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示にしたがって正しい向きに取付けてください。**火災や落下の原因**となります。
- スプリンクラーなどの防火設備に器具や電球の熱が影響しないように施工してください。**防火設備の誤作動などの原因**となります。

### ■取付方法 図は抽象化した共通図です

#### ボルト吊り取付けの場合

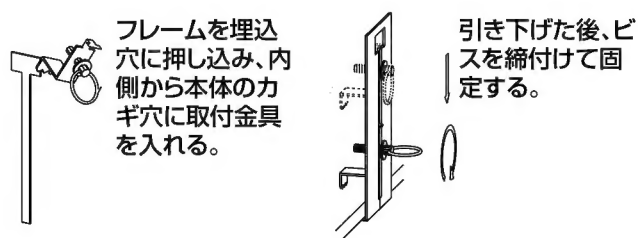
1. 取付け前の確認。
  - 器具重量や電球の交換など器具の保守・点検の際にかかる力に十分に耐える様、取付け部の強度を確保してください。
2. 天井に埋込穴をあけ、吊りボルトを用意する。
  - 埋込穴寸法、ボルト位置は右図を参照してください。
3. フレームを取付ける。
  - ボルト、ナットで確実に固定してください。
4. 灯具(別売)を取付ける。
  - 灯具の取付は、灯具の取扱説明書を参照してください。

#### 埋込穴寸法とボルト吊りピッチ



#### ワンオペ取付けの場合

1. 取付け前の確認。
  - 器具重量や電球の交換など器具の保守・点検の際にかかる力に十分に耐える様、取付け部の強度を確保してください。
2. 天井に埋込穴をあける。
  - 埋込穴寸法は右図を参照してください。
3. フレームを取付ける。
  - 右図を参照してください。
4. 灯具(別売)を取付ける。
  - 灯具の取付は、灯具の取扱説明書を参照してください。



## MEMO

## ■器具の寿命

- 照明器具には寿命があります。設置して10年（使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が短くなります。

## ■器具の保証

- この商品の保証期間は1年間です。ただし、安定器は3年間です。ランプ・グロー点灯管等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログ及びホームページの最新版をご参照ください。
- 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。
- 弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

## ■器具の点検

- 1年に1回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、**火災・感電・落下**の原因になります。

## ■器具のお手入れ

- 汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行なってください。**感電・やけどの原因**となります。石鹼にひたした柔らかい布を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・変質の原因**となります。

## お客様相談窓口

マックスレイ株式会社

<http://www.maxray.co.jp>

東京 03-3791-2711

大阪 06-6967-0123

名古屋 052-252-9556

福岡 092-431-7824